



# 大学院生・ポスドク 大募集！

## 生命医学イノベーション創出リーダー養成プログラム

Training Program for The Future Leaders of Innovative Study in biomedical Science

高度な専門性に加えて、産業界など実社会のニーズに対する深い理解と優れたグローバルコミュニケーション能力を兼ね備えた生命医学分野において研究開発の第一線で活躍するリーダー的人材を養成します

### プログラムの内容

#### (1) 企業との共同研究開発 プログラム

本プログラムの中核機関である生命医学イノベーション創出人材養成センター内に、人材養成プログラム実施本部を設置し、本部内に設置されるプログラム実施担当室が中心となり、若手研究人材の研究開発テーマを設定する。

実施期間は1年間以内とし、生命医学分野(医薬品、医療機器、健康科学)の産業界のニーズを十分に反映させるため、大学の研究指導教員と、企業からの協力者や企業での豊富な開発経験を持つ本学教員が協力して研究開発テーマの設定と研究指導にあたる。

#### (2) 行動能力(コンピテンシー)開発 プログラム

基本的なビジネスマナーや企業内でのヒューマンコミュニケーション力の養成に始まり、医薬品、医療機器および健康関連産業の構造と将来展望、プロジェクトチームなど企業における研究開発アプローチの特色、創業プロセス、薬事規制、生命医学分野における知的財産戦略、基礎的財務会計知識の修得、市場分析(マーケティング)能力の養成、ベンチャー起業、企業・経済関連法規の基礎知識、医薬品・医療機器・健康科学関連市場の構造と課題、商品開発全般の基礎知識の修得など、行動能力(コンピテンシー)開発プログラムを構築する。

#### (3) グローバルコミュニケーション能力開発 プログラム

国際的なビジネスシーンで存在感を主張できる人材を養成するため、英語プレゼンテーション能力の強化、英語論文作成能力の養成、海外研修を通じた異文化コミュニケーション能力を養成する。海外研修については、アメリカ、オーストラリア、中国、香港などの提携機関への短期派遣を計画する。

#### (4) インターンシップ プログラム

産業界での貴重な実地体験を積ませるため、神戸市ポートアイランド地区に集積するバイオテクノロジー関連企業や、関西バイオメディカルクラスター地区の製薬メーカー、医療機器開発企業などを中心に企業体験実習を企画する。インターンシップ期間は3ヶ月間以上とし、実習内容は受入企業と協議の上決定する。

#### (5) キャリア形成支援 プログラム

優秀な若手研究人材を産業界へ送り出すため、本学キャリアセンターの支援のもとに、若手研究人材本人の希望と産業界のニーズをマッチさせ、きめ細やかなキャリアパス形成の支援を行う。キャリア形成支援は、人材紹介会社との提携やインターンシップ協力会社の協力を得て、積極的に就職活動を支援する。

■応募資格:【大学院生】神戸大学大学院博士課程 後期課程に所属する方

【ポスドク】40歳未満の博士号取得者(取得後5年まで)で、以下のいずれかに該当する方

- ・博士課程(後期)を修了した直後の方
- ・任期付の研究職にある方(任期付助教を含む)
- ・任期付研究職または任期付助教の任期を終了し、現に任期付の研究者ではない方
- ・博士課程(後期)を修了し、任期付の研究職等についていない方

※大学院生、ポスドクともに3ヶ月以上のインターンシップに参加できること

■実施期間:ポスドクは最長1年間 学術推進研究員として採用

大学院生はインターンシップ期間中のみ RA(リサーチ・アシスタント)として採用

■応募方法:英文リサーチ・プロポーザルの提出(Word&PDFで作成し、Eメールで提出) ※裏面参照

■応募締切:随時募集しております

■応募先:生命医学イノベーション創出人材養成センター

秘書:三好由起 (E-mail: [innova@med.kobe-u.ac.jp](mailto:innova@med.kobe-u.ac.jp))

※詳細はHP(<http://www.med.kobe-u.ac.jp/innov/>)をご覧ください

積極的に  
ご応募ください!

#### \*本プログラムの特典\*

- ◆給与支給(大学院生、ポスドクともに) ◆特別講義やネイティブスピーカーによる英会話指導
- ◆共同研究などの活動支援、インターンシップの際の旅費の援助

# 英文リサーチ・プロポーザルの作成要領

- ・A4用紙使用、上下左右に2.5 cmの余白を取り、Microsoft Wordファイルで作成。
- ・Single space, Times New Roman (11ポイント)で作成すること。
- ・以下の必要事項が記入されていれば、書式は自由です。

**注意：単純な教室での研究促進を目的とするのではなく、イノベーション創出をめざした、企業との産学連携を目的とするものに限ります。**

**企業との共同研究・インターンシップ計画についても必ず言及して下さい。**

**Write on the following items in English. (英語で以下の順に記入して下さい。)**

## 1ページ目：

- ① Training Program for the Future Leaders of Innovative Study in Biomedical Science :  
(コース名) ※Post-doctoral course または Research-Assistant course
- ② Date of submission : (提出日)
- ③ Full name of the applicant (age) : (応募者の氏名と提出時年齢)
- ④ School, Program, Department (Division) and Grade :  
(所属研究科・専攻・講座(分野)名・学年)
- ⑤ Name of the mentor (supervisor) : (指導教員名)
- ⑥ Tel, Fax and E-mail address : (連絡先)
- ⑦ Research specialty : (専門分野)
- ⑧ Title (less than 100 letters including spaces, should not contain non-standard acronyms or abbreviations) : (研究課題名)
- ⑨ Summary (less than 200 words) : (研究サマリー)
- ⑩ School history (starting from high school graduation) : (学歴) ※高等学校卒業以降
- ⑪ Hoping overseas research during research leader course? (If yes, when approximately?) :  
(短期研究留学の希望の有無) ※希望者はおよそいつ頃からか明記すること

## 2ページ目：

- (1) 研究の目的、期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか
- (2) 当該分野におけるこの研究(計画)の特色・独創性・意義
- (3) 研究の背景(日本や海外での研究の状況を含む。参考文献を記載すること。)  
※着想に至った経緯について分かりやすく簡潔に記入すること。

## 3ページ目： ※企業との共同研究、インターンシップ計画についても記入して下さい。

- (1) 研究実施計画
- (2) 研究方法

※具体的に記入すること。共同研究者がいる場合は、各人の役割分担を明示すること。